

## ■ お客様のお悩みごと、ご相談ごと

外部へ計算を委託しているお客様

### 大和総研のサポート内容

自社計算ソフトをご利用のお客様

委託先からの情報提供や  
アドバイスが少ない

担当年金数理人による充実したサポート  
(コンサル・アドバイス) サービス

制度変更時の計算手法・会計処理が分からない。  
監査法人からの質問に対応できない

計算ロジックのブラックボックス化

毎年度お客様用にカスタマイズした  
退職給付債務計算ソフトの提供による可視化

計算ロジックが複雑で理解できない  
(自社内で誰も把握できていない)

委託先の内部統制がチェックできない

計算結果報告書(アクチュアリーレポート)に  
併せて、内部統制報告書(ISAE3402)も提供

社内のチェック体制が未整備であり、  
内部統制対応が不安

## ■ 大和総研の強みと実績

- 担当年金数理人と直接コンタクト可能なサービス体制
- 証券系シンクタンクとしての豊富な知見をコンサルティングやアドバイスに活用
- 内部統制報告書の提出により、当該業務に関する監査法人対応の手間を解消するとともに、第三者機関のチェックを受けた業務フローを構築
- 計算ソフトの提供により、自社でノウハウや知見の蓄積が可能に。また、様々なシミュレーション結果は会社経営における参考資料としてもご利用頂けます。

- 2008年から当該業務に関する本格的なサービスを開始
- 民間企業、官公庁や公共団体、病院、農業協同組合等から多数の委託を受けており、2023年6月時点におけるお客様数は360社程度
- 簡便法からの移行・自社計算や年金幹事会社(信託・生保)からの切り替え多数。